

誰もが住みやすく、安心・安全で活気のあるまちをめざして

# 吉浜小学校区

## 中期地域計画

(2016～2018)



吉浜まちづくり協議会

# 目 次

## はじめに

(1) 計画策定の目的	.....	1
(2) 計画の位置づけ	.....	2
(3) 計画の構成と期間	.....	2
(4) 策定体制	.....	2

## 1. こんな地域になったらいいね！

### ～吉浜小学校区の将来像とまちづくりの目標～

(1) 吉浜小学校区の将来像	.....	4
(2) まちづくりの基本理念	.....	4
(3) 長期地域計画の進捗状況	.....	5

## 2. こんなことに取り組んでいこう！ ～事業内容～

(1) 子どもの育成に関する事業	.....	6
(2) 高齢者のいきがいに関する事業	.....	7
(3) 伝統文化に関する事業	.....	8
(4) 防犯に関する事業	.....	9
(5) 防災に関する事業	.....	10
(6) 環境美化に関する事業	.....	11
(7) 食育に関する事業	.....	12
(8) 吉浜ふれあいフェスタ事業	.....	12
(9) 広報に関する事業	.....	13
(10) プラザ運営に関する事業	.....	14

## 3. 吉浜小学校区の変化 ～昔と今を比べ～

(1) 吉浜小学校区の概要	.....	15
(2) データから見る吉浜小学校区の姿	.....	15
(3) 「市民意識調査」から見る吉浜小学校区の特徴	.....	19

# はじめに

## (1) 計画策定の 目的

### ■「地域計画」とは

「地域計画」は、地域の課題解決や魅力アップに向けて、地域の市民の皆さんの「こんなまちになったらいいな!」「こんなまちにしていきたい!」といった想いを踏まえ、小学校区単位の将来像、まちづくりの目標や活動方針、自主的・自発的に取り組む活動内容等を長期的な視点で定めた計画で、まちづくり協議会が主体となって策定するものです。

### ■市民が主役のまちづくりをめざして ～「地域計画」の策定～

私たちのまち高浜市では、自治本来の姿に立ち返り、「自分たちのまちのことは、自分たちで考え、つくっていく」という決意のもと、地域内分権を推進してきました。

地域に身近な課題は地域に住んでいる市民が一番よく知っています。

「地域の課題を、地域の実情にあった、より良い形で解決したい・・・」

「もっと地域の魅力やいいところを活かしたまちづくりを実現したい・・・」

そんな地域の市民の皆さんの想いをかなえていくために、平成20年9月から21年8月にかけて、まちづくり協議会において「地域計画」を策定しました。

### ■時代や課題に的確に対応していくために ～計画の見直しへ～

「地域計画」は、毎年度の事業立案や実行の指針として活用していますが、策定から5年余りが経過し、時代潮流や地域の課題も変化が見られるようになりました。

また、平成27年4月には「高浜市まちづくり協議会条例」が施行され、まちづくり協議会が公共的団体として担保されました。「みんなのために、みんなを取り組む」「みんなで知恵や力を少しずつ持ち寄る」「想いを共有しながら運営・活動することなどを今まで以上に意識しながら、自主的・主体的なまちづくりを進めていくことが大切になっています。

そこで、時代や課題に的確に対応していくために、また「住んでよかった」「いつまでも住み続けたい」と思える地域をみんなで力を合わせていくために「地域計画」の見直しを行います。

なお、吉浜まちづくり協議会では、より現実味を帯びた計画としていくためにも、全体計画を細分化した3ヶ年程度の中期計画を策定し、毎年、所要の見直しを行っていきます。

## (2) 計画の 位置づけ

「地域計画」は、高浜市のまちづくりの最高規範である「高浜市自治基本条例」(第18条)に位置付けられた計画で、各小学校区の自主的・自発的・自律的なまちづくり活動の長期的な指針となるものです。

また、高浜市のまちづくりの設計図である「第6次高浜市総合計画」の「基本構想」にも「地域展望」の項目が設けられ、市政運営にあたっては「地域計画」を“地域の想い”として尊重し、地域の「やりたい!」「こうしたい!」という自主的・自発的な取り組みを応援するとともに、地域とともに協働して取り組んでいくことが明記されています。

## (3) 計画の 構成と期間

地域計画は、地域の将来像とまちづくりの目標・基本方針、まちづくり計画、推進方策で構成します。

計画期間は、全体計画(長期地域計画)を2011年度(平成23年度)から2020年度(平成32年度)の10年間とし、うち3年間(今回は、2016年度(平成28年度)から2018年度(平成30年度))を中期地域計画の期間とします。

ただし、地域を取り巻く状況の変化等に柔軟に対応していくため、必要に応じて見直しを行います。

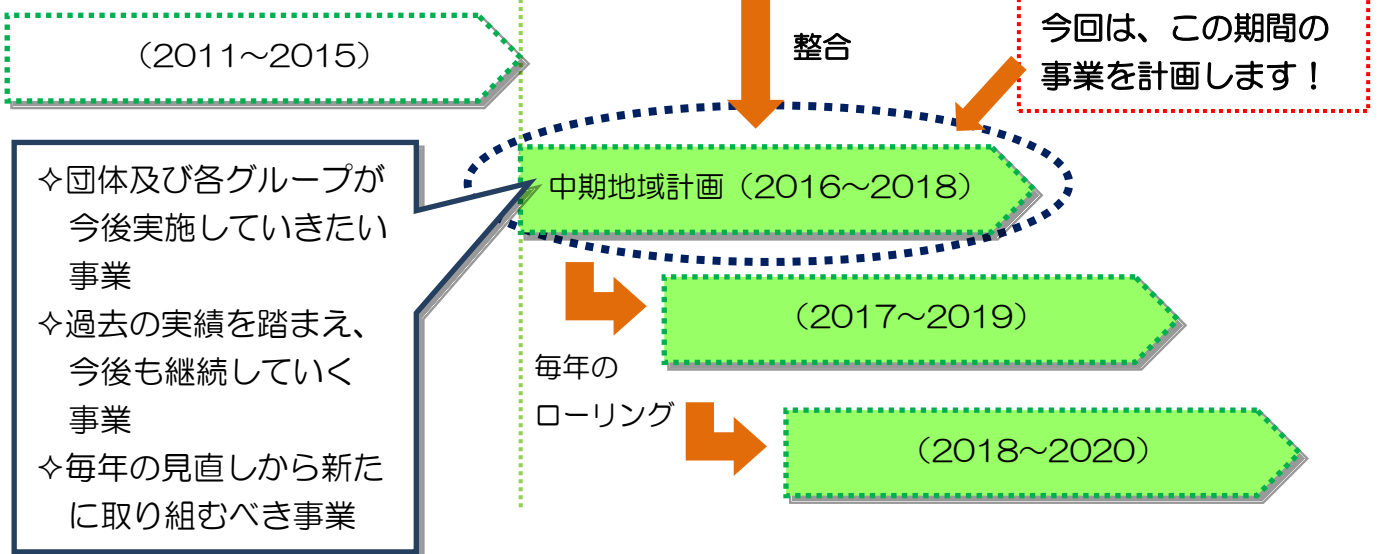
## (4) 策定体制

地域計画は、地域の主な団体およびまちづくり協議会が将来を展望する中で、まちづくり協議会内の企画部が中心となって原案を練り上げました。

全体計画と現状の比較、代表者会・役員会での協議、まちづくり協議会構成団体とのキャッチボールなど、地域住民との情報共有・意見収集を積み重ねながらまとめあげ、吉浜まちづくり協議会機関で承認しました。



## 長期地域計画 (2011~2020)



# 1. こんな地域になったらいいね！

## ～吉浜小学校区の将来像とまちづくりの目標～

「吉浜小学校区がこんなまちになったらいいな！」「吉浜小学校区をこんなまちにしていきたい！」 住民アンケートの結果や吉浜小学校区の特性を踏まえ、私たち住民がめざしたい吉浜小学校区の将来の姿、まちづくりの目標を次のとおり掲げます。

### (1) 吉浜小学校区の将来像

誰もが住みやすく、安心・安全で活気のあるまち

### (2) まちづくりの基本理念



### (3) 長期地域計画（2011～2020）の進捗状況

#### ◎ 現在、活動中の項目

- No.1：菊一本の栽培を通じてまちづくり（菊まつり・菊人形）
- No.2：伝統文化（遺伝子）継承者を養成していく（継承者育成）
- No.3：吉浜の伝統文化を説明案内できる人の育成（継承者育成）
- No.4：笑顔であいさつ、声がかげられるまちにしていく（あいさつ・声かけ）
- No.6：吉浜ふれあいプラザ&広場で交流できる（講座・イベント交流）
- No.11：吉浜のもっと知りたい・知らせたいを発信する（広報・イベント）
- No.13：ネットで助け合い（こっこネット⇒おたがいじゃんネット）
- No.14：認知症をもっと知ろう、知らせよう（ちょいボケー座・回想法）
- No.15：吉浜自然塾事業（食育・自然塾）
- No.19：つながりと輪で、語り合いを進めよう（役員会・他の運営）
- No.21：みんなで吉浜をパトロール（含ごみ拾い）しよう（パトロール）
- No.22：安否確認シートをもっと利用しあえる体制づくり（安否確認シート）
- No.23：歩いてまちの総点検をしていこう（町内会活動）
- No.25：歩いて、青パトでパトロールしよう（歩きパト・青パト）
- No.27：いざという時逃げ込める、こども110番の家（110番宅設置）
- No.28：みんなでまちをきれいにしよう（クリーン作戦・市民一斉清掃）
- No.29：海岸清掃などで、美しい海をとりもどす（渡し場かもめ会・野鳥観察）
- No.30：吉浜じゅうを花いっぱいにして（里親・道路公園美化）
- No.31：楽しく歩ける人形小路を整備していく（道路整備と運営）

#### ◎ 活動の参考になっている項目

- No.7：年間を通じて人形小路を活性化していこう（イベント時/菊まつり 他）
- No.8：地域の講師で、みんなが参加できる講座・教室の開催（講座・教室）
- No.9：お店屋さんをやってみよう（イベント時・七夕など）
- No.10：吉浜名物、逸品をつくりあげ、運動とPRをしよう（とりめし 他）
- No.16：地域で講師が、やれる自分を磨こう（健康講座・体操・教室・講演）
- No.32：吉浜の海辺を主体的に運営、活用していこう（緑地計画）

#### ◎ 今後、参考にしていく項目

- No.5：普段着の会話ができるスポット、縁側などの環境づくり
- No.12：吉浜「良いところ自慢」を発掘、イベント化していく
- No.17：みんなの特技を持ちより、まちの関心を高めていく
- No.18：広く使える商店チケットを発行し、活動参加者を増やす
- No.20：楽しみながら身につく防犯/防災運動会を開催していく
- No.24：みんなの案内、会話ができるステーションにしていこう
- No.26：門灯、鬼あかりなどを促進し、明るいまちをめざそう
- No.33：吉浜のまちを博物館化し、魅力の空間としていこう

## 2. こんなことに取り組んでいこう！ ～事業内容～

### (1) 子どもの育成に関する事業

#### 《事業の方向性》

「活気ある子どもの育成」「自分の身は自分で守る」「考える子どもの育成」をテーマに子どもの意欲を伸ばす／自分の将来を考える／モノづくりに関する講座を計画する。子どもがつくる防犯／防災マップ活動にトライし、ルール順守、あいさつができる、子ども育成活動に取り組む。

#### ◆こんなことに取り組んでいきます！ ～具体的な取組み内容～

事業名	例えば、なにを・どのように・していく (取組内容の例)	長期計画との関係
あいさつ・声かけ活動	○吉浜小学校児童・高浜中学校生徒の登校時の安全確保と、大きな声で朝の挨拶がしっかりできるようにする	No.4
子ども110番	○吉浜小学校へ入学する園児親子を対象に、通学路の危険個所の確認及び110番宅の確認をする(子ども110番宅訪問及び吉浜小学校通学路確認事業) ○地域内での子どもたちを狙った犯罪を防止し、子どもたちの安全を確保する(子ども110番旗設置事業)	No.27
夏休みラジオ体操	○児童・園児の夏休み中の早起きなど、健康な生活習慣を育成する	No.4 No.6
子ども七夕まつり	○幼稚園・保育園と連帯を取り、地域住民の交流促進を図る	No.6 No.9
子ども盆踊り大会	○地域の伝統ある盆踊りを、子どもたちにも馴染んでもらい、子どもを基軸とした地域の絆を形成する	No.6





## (2) 高齢者のいきがいに関する事業

### 《事業の方向性》

認知症患者の急な増加が避けられない中、行政が発足させた高齢者見守りSOSネットワークへの全面協力と、地域の日常的な見守りをする「お互いじゃんネット」の確立に向け具体的な活動を展開する。

### ◆こんなことに取り組んでいきます！ ～具体的な取り組み内容～

事業名	例えば、なにを・どのように・していく (取組内容の例)	長期計画との関係
深め合い事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○高齢化に伴う筋力の低下を防止し、ストレッチ実施により健康の保持に努める(健康体操)</li> <li>○足腰を鍛えて高齢者の健康づくりを図る(ウォーキング)</li> <li>○高齢者に外出の機会を提供し健康づくりを支援する(井戸端会議)</li> <li>○グランドゴルフを通じた交流会を実施する(グランドゴルフ大会)</li> <li>○高齢者のかかりやすい病気について学び予防につなげたい(健康講話)</li> </ul>	No.6 No.8 No.16
お互いじゃんネット事業	○認知症徘徊者の搜索と見守りのためのネットワークを構築し、安心して住めるまちづくりを進める	No.13
認知症対策事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○認知症の正しい知識で見守り力を向上させ、安心できるまちづくりを進める(☆ちよいボケー座☆認知症サポーター養成事業)</li> <li>○昔を回想し話し合う講座を実施し、認知症予防を図る(回想法講座)</li> </ul>	No.14
自然塾事業	○ふれあい農園で作物の栽培収穫等を通して園児とのふれあい、交流を行うとともに、保育園主催各種行事に参加し、ふれあい・交流を図る	No.15
男の料理教室	○男性の料理作り教室を開催し、料理作りを通じて生きがいと交流を図る	No.6 No.8 No.16

### (3) 伝統文化に関する事業

#### 《事業の方向性》

高浜市の花は、菊であり、菊師のふる里としての伝統と文化がある。これをテーマにまちづくりに貢献する。子どもたちや住民に菊を通じて、ふれあいを深める時を引き継いでいく。

#### ◆こんなことに取り組んでいきます！ ～具体的な取組み内容～

事業名	例えば、なにを・どのように・していく (取組内容の例)	長期計画との関係
菊一本でまちづくり	○市の花である菊の栽培・育成を通じ①子どもたちとの交流の拡大と地域の活性化②伝統文化(人形文化)の継承③子どもたちとともに自然とふれあい、情操教育の寄与を図る(◇子ども達の鉢菊育成と指導◇市民の菊苗提供や里親菊◇子どもたちの人形菊の定植と管理◇「菊まつり」の菊花展示)	No.1
子ども菊人形制作	○吉浜の誇りある伝統文化の人形制作を通じ①作る喜びと自然への親しみを体験してもらい、情操教育に活かす②子ども・親を巻き込み、地域の連帯と活性化を図る(◇胴がら制作(細工人形保存会と連携)◇子ども菊人形の菊付けと展示)	No.1
本格菊人形制作	○菊人形師のふるさとである吉浜にとって、その技術継承は重要な課題であるため、菊人形師の指導を受けながら、菊の栽培をはじめ、本格的に菊人形の技術の伝承を行う。	No.2
わがまち自慢の人形を盛り立てよう	○吉浜の伝統文化「細工人形」の制作技術を後世に継承していくために、講座等を開催し、地域住民に親しみと関心を持ってもらう。(◇細工人形技法のワークショップ◇人形文化の普及PR)	No.2
人形文化創生会議 運営事業	○伝統の人形文化の伝承と発展に向け、関係団体や5町内会で課題解決に取り組む糸口を見つける	No.2
人形小路の賑わい 創出事業 (人形小路の会の事業)	○人形小路の会を中心に、人形小路沿道で伝統ある細工人形の通年展示と人形にかかわるイベントを開催し、地域の活性化とまちづくりを図る。町内会他、関係団体と連携し独自性のある活動を推進する(◇細工人形の通年展示◇花まつり◇菊まつり◇雛めぐり◇人形文化の継承と発信)	No.1 No.2 No.3 No.7
細工人形保存事業 (細工人形保存会の事業)	○細工人形保存会を中心に、愛知県指定無形文化財である「吉浜細工人形」を高浜市伝統文化の財産として、質を高め地域の発展に役立てる(◇人形制作◇細工人形技術の継承、後継者の育成◇人形の数増と展示回転UP◇人形文化事業の一本化)	No.2

## (4) 防犯に関する事業

### 《事業の方向性》

交通安全・犯罪重点地域を意識し、基本的な活動を継続。人の集まる場所で、専門家の情報提供と防止講話を計画し、活動範囲の拡大とレベルを上げていく。

### ◆こんなことに取り組んでいきます！ ～具体的な取組み内容～

事業名	例えば、なにを・どのように・していく (取組内容の例)	長期計画との関係
みんなで吉浜を マモルンジャー	<ul style="list-style-type: none"> <li>○多数の人たちが参加する機会に防犯や交通安全の講話を実施し、啓発を図る（◇防犯教室◇交通教室）</li> <li>○小学校・幼稚園・保育園の構内及び周辺のパトロールを行う（幼稚園・小学校のパトロール）</li> <li>○吉浜小学校区内でのイベント開催時に、交通安全を中心に警戒活動を行う（イベント開催時警戒）</li> <li>○小学校児童と保護者に、防犯活動や交通ルールを守ることの大切さを青パトに乗車して体験してもらう（青パト乗車体験）</li> <li>○赤色回転灯設置</li> </ul>	No.25
こっこパトロール	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ゴミを拾いながら環境美化を兼ねて、地域のパトロールを行う（住護の日の徒歩パトロール）</li> <li>○吉浜こっこパトロール隊員により、青パト（3人1組）で、域内をパトロールし、安心・安全なまちを目指す（青パトによるパトロール）</li> <li>○青パト乗車の方に3年ごとに警察による講習会を受講してもらう（青パト講習会）</li> </ul>	No.21
町内会防犯活動	○地域に根ざした町内会による防犯パトロールなどで、まちの安心・安全を守ります	No.21 No.23



## (5) 防災に関する事業

### 《事業の方向性》

来る大災害（南海トラフ地震）に備えて、5町で対応できる安否確認シート、災害応急用井戸整備など各種の防災対策の検討。防災訓練には、自助、共助、公助に加え、近助として防災隣組制度の検討。子ども防災教育の充実を進める。

### ◆こんなことに取り組んでいきます！ ～具体的な取組み内容～

事業名	例えば、なにを・どのように・していく (取組内容の例)	長期計画との関係
無線機取扱と 交信訓練	○まち協と町内会役員を対象に無線機の取扱・交信訓練を実施する	※
安否確認/家屋被害 状況シートの見直し	○定期的に内容を見直し、より利便性の高い安否確認シートを作成する	No.22
子ども防災教育	○小学校4年生以上の希望者を対象に防災センターの見学体験会を実施する(防災センター見学) ○親子で防災グッズを作成する(親子防災グッズ作成会) ○中学生の防災訓練参加	※
地震の揺れ体験会	○地震の揺れを体感し、怖さを確認する(イベント行事開催時における起震体験)	※
総合防災訓練	○町内会と連携した訓練を実施する(避難者・被害状況・タオル掛け状況を集約し市本部へ無線伝達する)	※
避難所開設訓練	○大規模災害発生時における避難所開設訓練をマニュアルに基づいて実施する。(◇避難所応急危険度判定訓練◇負傷者搬送・応急手当訓練◇避難者居場所誘導・名簿記入訓練◇避難者自主組織編成訓練◇避難者数集約・本部伝達訓練◇トイレ水流し訓練 等)	※
避難所備品・ 倉庫の管理	○避難所備品倉庫に保管してある備品の数量確認を実施する(チェックシートによる数量確認)	※

※長期計画には載っていませんが、地域の課題として取り組む必要があることから、中期計画期間において取り組んでいくこととします。長期地域計画への項目追加・見直しについては、現行計画期間終了後の次計画策定時に行います。

## (6) 環境美化に関する事業

### 《事業の方向性》

まちの美化活動体制を維持・定着化し、あわせて地域の美化工エリアを充実し、徐々に拡大していく。

### ◆こんなことに取り組んでいきます！ ～具体的な取組み内容～

事業名	例えば、なにを・どのように・していく (取組内容の例)	長期計画との関係
道路清掃事業	○地域住民、近隣企業の参加によりモデル道路の清掃、除草活動を行い、地域の交流と環境美化意識の高揚を図り、きれいな吉浜をつくる(年2回、県道・市道・吉浜堤防道路等を地域住民、近隣企業と共同でゴミ拾いや除草をする)	No.28
公園および道路の 美化事業	○公園や広場の一角、歩道の植え込みを活用して、やすらぎのあるまちづくり、花いっぱい空間づくりを行う(下段の里親制度により、地域で花壇の維持管理をする)	No.30
自然との共生活動	○吉浜の海岸、河口付近に飛来する野鳥を観察する中で、自然の良さと共生について考える機会を創出する(野鳥観察しながら、堤防道路のごみ拾いを行い、自然とふれあいながら環境美化に務める)	No.29
美しい海をふたたび 事業 (渡し場かもめ会の事業)	○「ふるさとの美しい海をふたたび」を合言葉に、渡し場かもめ会を中心に、歴史の伝承と海の環境保護・浄化を重点に活動し、子どもたちの未来にふるさとの美しいを残していく。また、あいち生態系ネットワーク事業と高浜緑地計画に深く参画していく(◇海岸清掃◇生き物調査◇渡し場まつり◇福祉施設イベント(含、募金活動))	No.29



## (7) 食育に関する事業

### 《事業の方向性》

子ども（園児）食育改善を、ふれあいを通じて推進、計画的に広がりのある活動を展開していく。

### ◆こんなことに取り組んでいきます！ ～具体的な取り組み内容～

事業名	例えば、なにを・どのように・していく (取組内容の例)	長期計画との関係
野菜づくりを通じて、園児及び家族との食育活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>○園児に対する野菜の植え付けや収穫作業の指導とサポート及び給食などへの提供</li> <li>○園児および家族に対する野菜収穫の指導とサポート</li> <li>○北部保育園行事（野菜収穫祭・生活発表会など）への参加</li> </ul> 以上のことを通じ、ふれあいの場を創出する	No.15

## (8) 吉浜ふれあいフェスタ事業

### 《事業の方向性》

地域全体の活動として、計画的なイベントを通じて、世代を超えた「地域のきずな」を強め、同時にまちづくり活動の想いを伝えていく。

### ◆こんなことに取り組んでいきます！ ～具体的な取り組み内容～

事業名	例えば、なにを・どのように・していく (取組内容の例)	長期計画との関係
吉浜ふれあいフェスタ事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ふれあいコンサート（こどもから高齢者まで“歌”を通じて、世代を超えた交流を図る。）</li> <li>○展示（各種講座関係の成果物を提示することで講座参加者の意欲の向上を図る。）</li> <li>○活動報告（まちづくり協議会の活動を広くPRすることで地域住民のまちづくり協議会活動への参加を促進する。）</li> </ul>	No.11

## (9) 広報に関する事業

## 《事業の方向性》

活動の報告と予告の発信に加え、吉浜・高浜の歴史と良さを発信していく。

## ◆こんなことに取り組んでいきます！ ～具体的な取組み内容～

事業名	例えば、なにを・どのように・していく (取組内容の例)	長期計画との関係
広報事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○こっこ通信の発行</li> <li>○掲示板情報収集と展示</li> <li>○他団体との情報交換</li> <li>○ブログの運営</li> <li>○他まち協との情報交換</li> <li>○各地域の情報収集</li> </ul>	No.11
パネル展示事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○年間を通じて吉浜まちづくり協議会の活動が目に見える形にして展示する。</li> <li>○吉浜細工人形等の歴史的資料を展示する。</li> </ul>	No.11
アーカイブス事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○歴史的資料の展開と保管</li> <li>○吉浜・高浜・高取に関する写真・資料とこぼれ話を多くの人に伝える。</li> </ul>	No.11
映像事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○吉浜まちづくり協議会が取り組んでいる活動を動画として記録し、各イベント会場・視察対応時・役員会・各グループ会合・総会等で紹介する。</li> </ul>	No.11
人形文化PR	<ul style="list-style-type: none"> <li>○吉浜の人形文化を絶やさないために、細工人形・菊人形の活動を広く伝える</li> </ul>	No.11



## (10) プラザ運営に関する事業

### 《事業の方向性》

吉浜ふれあいプラザをふれあいスペースとして、幅広く有効活用していく。

### ◆こんなことに取り組んでいきます！ ～具体的な取組み内容～

事業名	例えば、なにを・どのように・していく (取組内容の例)	長期計画と の関係
夏休み子ども講座、 囲碁講座、手芸講座 等	○地域の方々を講師に迎え、狙いにあった講座・教室 (◇子ども向け講座◇趣味の講座◇文化講座)を開催 し、活動を通じて、地域による子育てや地域の人々 の交流を図る	No.6 No.8 No.16
子どもを中心とした 展示で交流	○園児・児童・グループの作品展示を通じて交流を図 る	No.6
子どもたちと地域住 民のふれあい	○夏休みに子どもたちに学習の場と時間を提供する	No.6 No.8
幼児とヤングママの ふれあい	○幼児を持つヤングママに、遊びながら学べる幼児教 育の場を提供する。同時に、ヤングママの話し合い の場を提供する	No.6 No.8





### 3. 吉浜小学校区の変化 ～昔と今を比べ～

#### (1) 吉浜小学校区の概要

吉浜小学校区は、本市の最北部に位置し、名鉄三河線・吉浜駅の東部に「郷中」（ごうなか）と呼ばれる旧市街地が形成されています。西は衣浦湾に面し、東側には明治用水が流れ、北東部は水田を中心とする農業地帯となっています。近年、古くからの市街地の周辺に戸建住宅や集合住宅の新築が進み、人口流入が進んでいます。

#### (2) データから見る吉浜小学校区の姿

ここでは、現状を把握し、より地域の実態に則し、効果的な全体計画策定時（平成21年4月）と現在（平成27年10月）を比べ、地域の変化を見てみます。

##### ■基礎データ（平成21年4月1日現在）

①人口	11,841 人
年少人口（14歳以下）	1,925 人（16.3%）
生産年齢人口（15～64歳）	8,050 人（68.0%）
老年人口（65歳以上）	1,866 人（15.8%）
②世帯数	4,765 世帯
平均世帯人員	2.48 人/世帯
③面積	3.91 km <sup>2</sup>
市街化区域面積	2.99 km <sup>2</sup>

##### ■主な地域資源

吉浜細工人形（県無形文化財）  
射放弓（市有形民俗文化財）  
藤江の渡し  
人形小路、仲平座、高浜茶屋 吉貴  
神明宮・八幡社・宝満寺・柳池院  
丸畑公園など13公園  
高浜安立荘、ケアハウス高浜安立  
とりめし



##### ■基礎データ（平成27年10月1日現在）

①人口	12,416 人
年少人口（14歳以下）	1,930 人（15.5%）
生産年齢人口（15～64歳）	8,254 人（66.5%）
老年人口（65歳以上）	2,232 人（18.0%）
②世帯数	5,187 世帯
平均世帯人員	2.39 人/世帯
③面積	4.00 km <sup>2</sup>
市街化区域面積	3.08 km <sup>2</sup>

##### ■基礎データからわかること

- 吉浜小学校区の人口は増加したが、平均世帯人員は減少し、年少人口は横ばいで、生産年齢人口が増加したことがわかる。
- 吉浜の人口増加分のうち、老年人口が多くを占めている。
- 面積が増加したのは、吉浜緑地開発の埋め立てによるもの。

### ◆人口データから見る吉浜小学校区

本市における人口動態は、他の西三河地域の市町と同様に、自動車をはじめとする好調なものづくり産業の影響により、**堅調な人口増加が続いています。**しかし、一方では、全国的な傾向と同様に**高齢者数の増加や年総人口・生産年齢人口割合の減少が始まっています。**

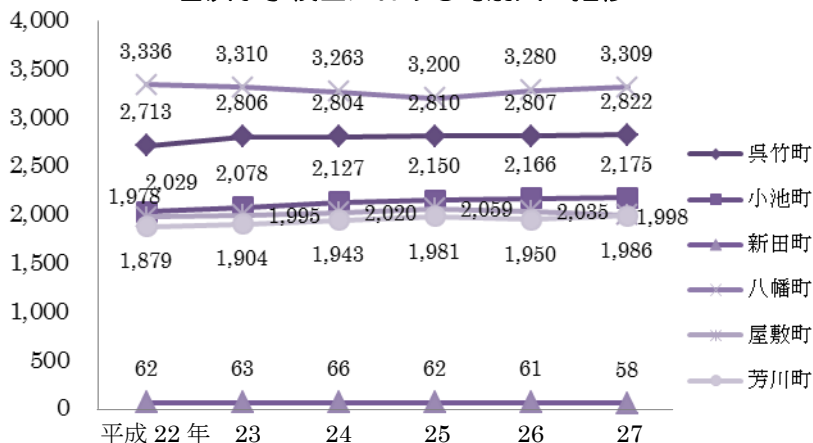
吉浜小学校区において町別で人口をみると、呉竹町、小池町、芳川町は緩やかに増加しています。八幡町では、平成25年度まで減少した後、上昇しています。一方、屋敷町は平成25年に、新田町は平成24年をピークに減少しています。

吉浜小学校区全体でみると、**総人口は増加していますが、40歳未満の若者の人口は減少傾向にあり、40歳以上の人口は増加傾向にあります。**

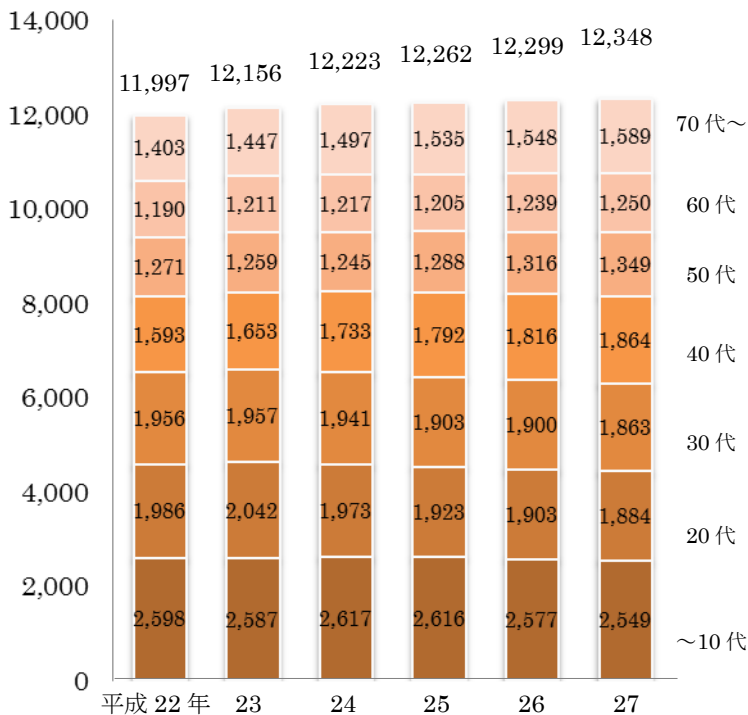
世帯数は、人口と同様に増加はしていますが、**平成27年の人口の増加率が平成22年比約2.9%に対し、同年比の世帯数の増加率が5.7%となっています。**

総人口と年齢構成の予測(次項)では、市全体、吉浜小学校区ともに、生産年齢人口が2025年ごろには減少に転じ、年少人口は今後減少し続けると考えられます。逆に老年人口は増加すると示されており、**少子高齢化は一層進んでいくと考えられます。**

吉浜小学校区における町別人口推移

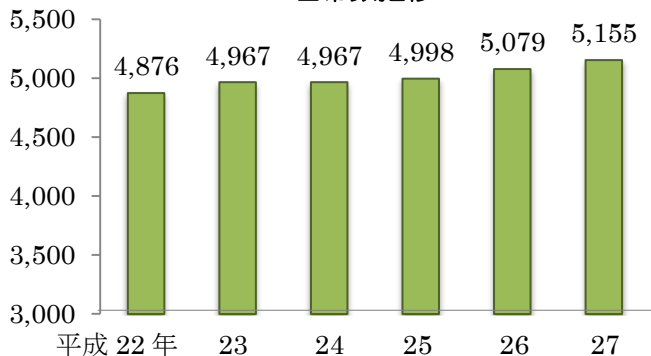


総人口(年代別)推移(吉浜地区)



出典：高浜市統計データより

世帯数推移



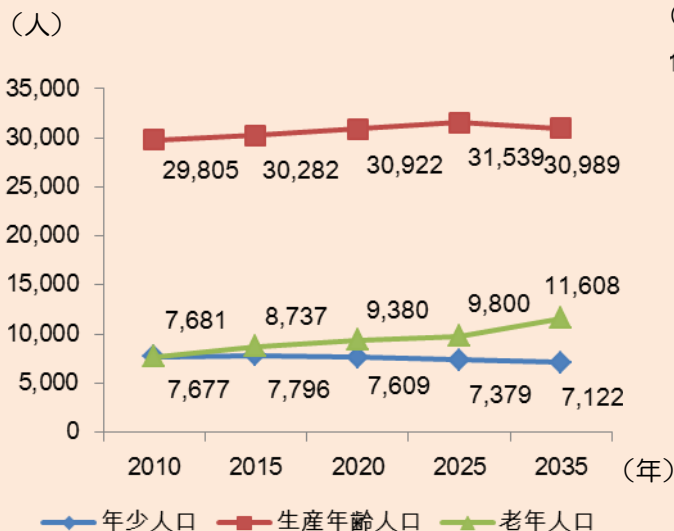
出典：高浜市統計データより

出典：高浜市統計データより

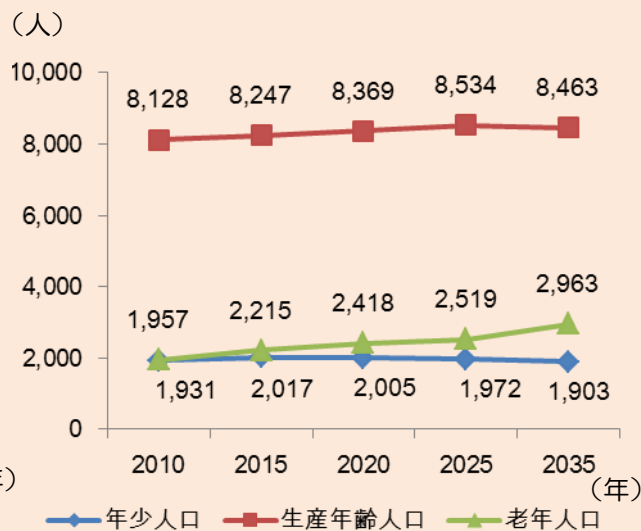
### 人口予測（総人口）

※年少人口・・・14歳以下 生産年齢人口・・・15歳～64歳以下 老年人口・・・65歳以上

#### 市全体

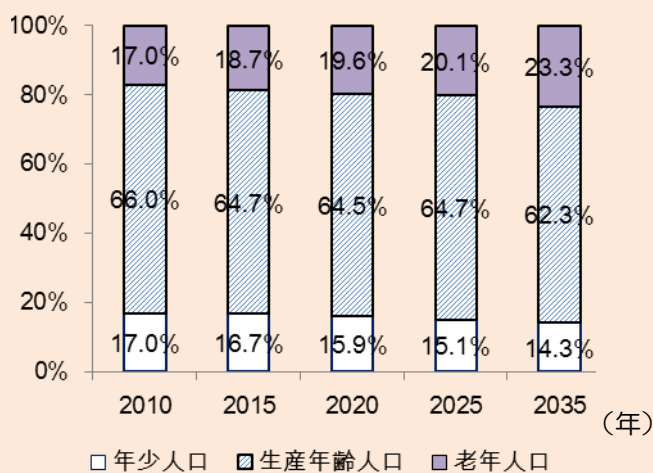


#### 吉浜小学校区

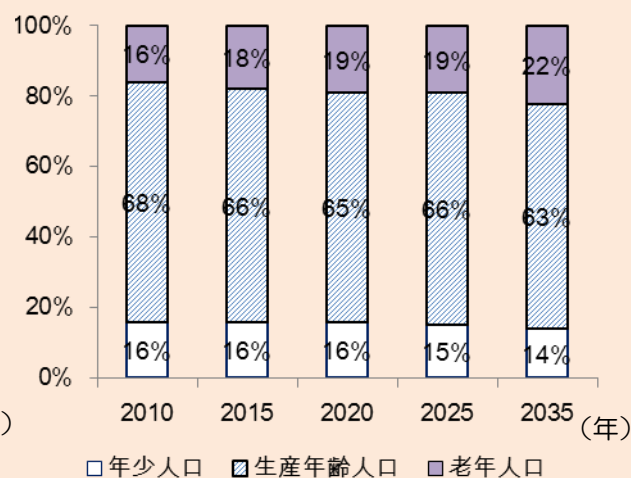


### 人口予測（年齢構成）

#### 市全体



#### 吉浜小学校区



◆吉浜まちづくり協議会の活動が

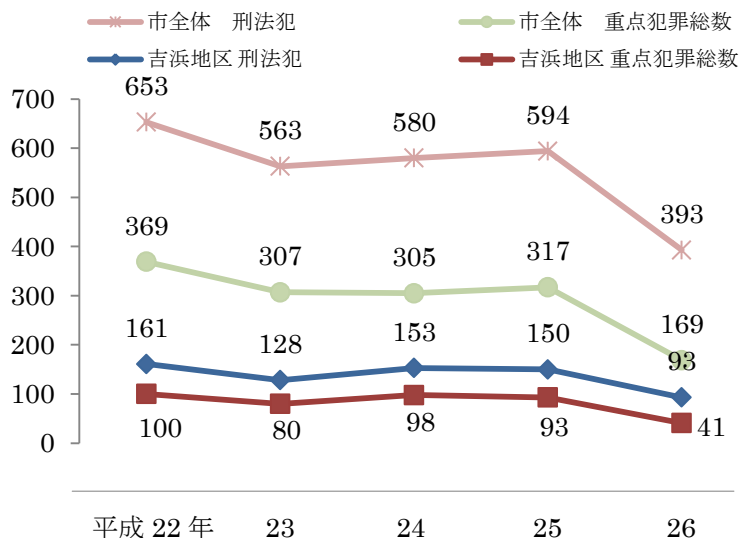
まちの安心・安全につながっています。

吉浜小学校区の犯罪件数は、**刑法犯、重点犯罪総数ともに、平成24年に一度は増加したものの、その後、減少傾向です。**特に平成26年は、**刑法犯は57件の減。重点犯罪総数は52件の減と、5年間で最高の減少数となっており、件数も平成23年を下回っています。**また、平成25年は、**刑法犯、重点犯罪総数ともに、市全体では件数が増加している中、吉浜地区はわずかではあります減少しています。**

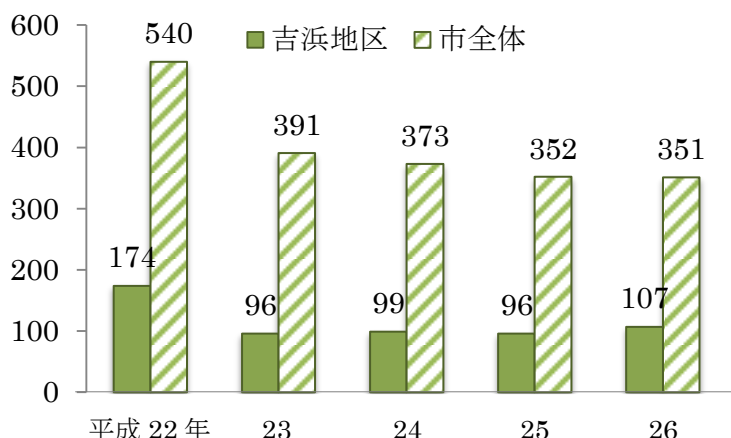
吉浜小学校区の**不法投棄件数は、平成23年に大きく減少した後、微増傾向ではあります。**一方、市全体では、**減少傾向にあります。**

吉浜小学校区の**認知症推計人数は、高齢者人口の増加に伴い増えていくと考えられます。**市全体でも同じような動きがみられますが、**2025年の市全体の認知症推計人数の増加率は2015年比で35.7%に対し、吉浜小学校区は37.6%と若干高くなっています。**

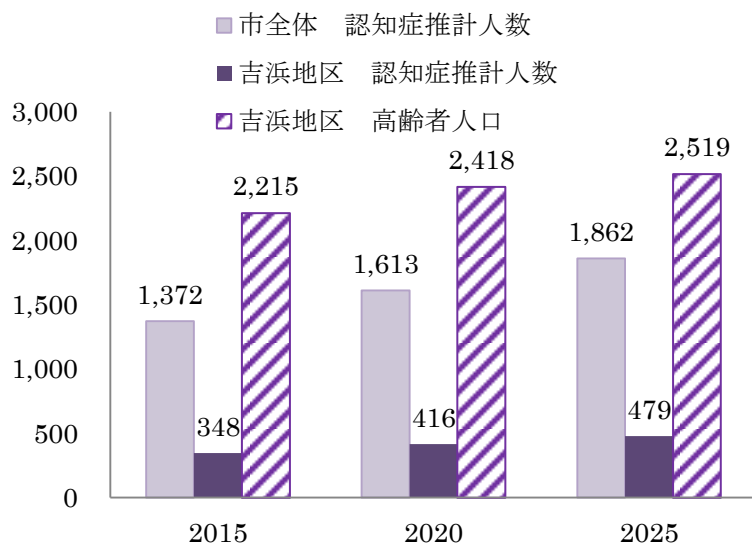
吉浜地区と高浜市における刑法犯と重点犯罪の総数



吉浜地区と高浜市における不法投棄の件数



吉浜地区における高齢者人口の推移と認知症推移人数  
及び高浜市における認知症推移人数



### (3) 「市民意識調査」から見る吉浜小学校区の特徴

平成27年4月に高浜市が実施した市民意識調査から吉浜小学校区の特徴をみると・・・

《市民意識調査結果において、小学校区比較した場合に吉浜小学校区の割合が**一番高い項目**》

質問項目	吉浜	高浜	高取	港	翼
学び（生涯学習やスポーツなど）を通して、人と人がつながり、まちづくりを担う人が育っているとまちだと思う。（そう思う＋どちらかといえばそう思う）	63.3%	56.4%	50.3%	61.7%	58.5%
産業が活性化して、まちが元気になっていると思う。（そう思う＋どちらかといえばそう思う）	34.0%	25.5%	19.4%	25.0%	32.9%

《市民意識調査結果において、小学校区比較した場合に吉浜小学校区の割合が**一番低い項目**》

質問項目	吉浜	高浜	高取	港	翼
あなたは、高浜市のまちづくりのキャッチフレーズ「思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま」を知っていますか。	35.3%	43.6%	40.7%	44.2%	45.1%
あなたは、地域活動に参加したことがありますか。	53.9%	54.9%	67.6%	54.2%	64.6%
あなたは、子どもとふれあう行事に参加したことがありますか。	37.1%	44.6%	53.8%	37.5%	57.9%
今後も高浜市に長く住みたいと思う。（そう思う＋どちらかといえばそう思う）	81.0%	84.3%	81.4%	84.2%	86.6%
高浜市いきいき広場にある、育児・介護・健康・生活困窮などの不安を抱えた人が相談できる福祉の総合窓口「地域包括支援センター」を知っていますか。	48.7%	63.7%	53.1%	62.5%	53.7%
広報たかはまを読んでいますか。（読んでいる＋ときどき読んでいる）	80.2%	84.3%	81.4%	87.5%	83.0%

◎吉浜小学校区の長所としては、細工人形や菊人形、渡し場などといった伝統文化に関する事業に力を入れており、そうしたことから、「**学び**」を通じた「**つながり**」ができていると感じている人が多いというのがあげられます。

◎課題としては、**地域活動への参加状況が5小学区中最も低い**ということです。（最高値と15～20%程度の差がある。）それはまちへの関心の薄さにつながっており、キャッチフレーズの認知度や長く住みたいと思う人の割合、まちのことをお伝えする広報紙を読んでいる人の割合が低いということからも分かります。（しかしながら、長く住みたい人の割合や広報紙を読んでいる人の割合は、80%を超えているため課題として捉えるまでにはない。）

MEMO

MEMO

誰もが住みやすく、安心・安全で活気のあるまち

## 吉浜小学校区 中期地域計画

2016～2018

●編集・発行 吉浜まちづくり協議会

高浜市屋敷町二丁目3番地15

Tel52-1101

●今回編集するにあたって関わってくれた団体

・5町内会

(呉竹町、小池町、八幡・新田町、屋敷町、芳川町)

・細工人形保存会

・渡し場かもめ会

・人形小路の会

・吉浜まちづくり協議会

・その他関係団体

●発行年月 平成28年4月